

会員増強交流委員会事業計画表

委員長名 安藤 祐一郎 印

<p>【テーマ】 集い、語ることを楽しめる志高き人財を増強しよう！</p> <p>【主旨】 我々秋田 JC は、集まり語り合うことで、JC 活動・運動を展開してきました。今後も継続して JC 活動・運動の展開をしていくためには、会員拡大と資質向上を推し進め、会員一人ひとりの絆を深めていく必要があります。 そこで、研修や交流の機会を通じて、会員の資質向上を図り、あらためて集まり語り合うことの大切さを認識することで、秋田 JC 一丸となって拡大運動を実践し、会員の増強を目指します。</p>	<p>【具体的内容】</p> <p>(1) 全会員が拡大運動に取り組むことで、20 名の新規入会を目指します。 (2) 会員増強につながる情報収集ができる場を通じて、今後の JC 活動・運動への糧とします。 (3) 会員研修を通じて会員一人ひとりの資質向上を図っていきます。 (4) 会員交流を行い、会員間の絆を深め、JC 活動・運動の意欲を高めます。 (5) 仮会員がいち早く秋田 JC に馴染み、JC 活動・運動の意義を理解できるような研修を行います。</p> <p>【進め方】</p> <p>(1) ー①入会候補者の情報収集・リストの更新・共有を行います。 ー②会員一人につき最低一人の紹介をしてもらえよう各理事及び各委員会と連携を図っていきます。 ー③異業種交流会を開催し、入会候補者と秋田 JC 会員が交流を深める場を企画・実施します。 ー④入会候補者に JC 活動・運動を理解してもらうため、例会にオブザーブしていただく機会を企画・実施します。 (2) 秋田 JC シニアクラブとの交流を図り、JC 活動・運動のナレッジ共有を行う機会を企画・実施します。 (3) 有識者をお招きし、研修を行い、資質向上を図る場を企画・実施します。 (4) チームを作り協力し合うことで、会員の新たな一面を発見できる交流の機会を企画・実施します。 (5) 仮会員へ JC の基礎知識や意義を学ぶ場を企画・実施します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】</p> <p>(1) ー①、②理事会の報告事項及び各委員会で随時報告します。 ー③異業種交流会にて行います。 ー④例会毎に行います。 (2) 担当例会Ⅰにて行います。 (3) 担当例会Ⅱにて行います。 (4) 担当例会Ⅲにて行います。 (5) 仮会員の入会に応じて、委員会内で仮会員向けの研修を行います。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会			ASPAC (カンボジア)	ブロック大会 (大館) サマコン		青年フォーラム (青森)	全国大会 (福岡)	世界会議 (台湾)	
例 会 担 当		例会準備	→	担当例会 Ⅰ	例会準備	→	担当例会 Ⅱ	例会準備	→	担当例会 Ⅲ			→		
委員会年間スケジュール	前年からの引継ぎ	→	委員会 訪問	→	面接式	異業種 交流会	仮会員 研修	→	面接式	異業種 交流会	仮会員 研修	→	面接式	仮会員 研修	→